

プラスチックなど容器包装の資源循環

“Spiral Recycle”

プラスチックなど容器包装を段階的「らせん状」にリサイクルすることで資源価値を有効活用し、新たな原材料の投入とエネルギーの使用を抑え、資源循環と脱炭素を促進します。

[水平リサイクル]

メカニカルリサイクル※1とケミカルリサイクル※2の社会実装により、食品用途を含むプラスチック容器包装の水平リサイクルを実現

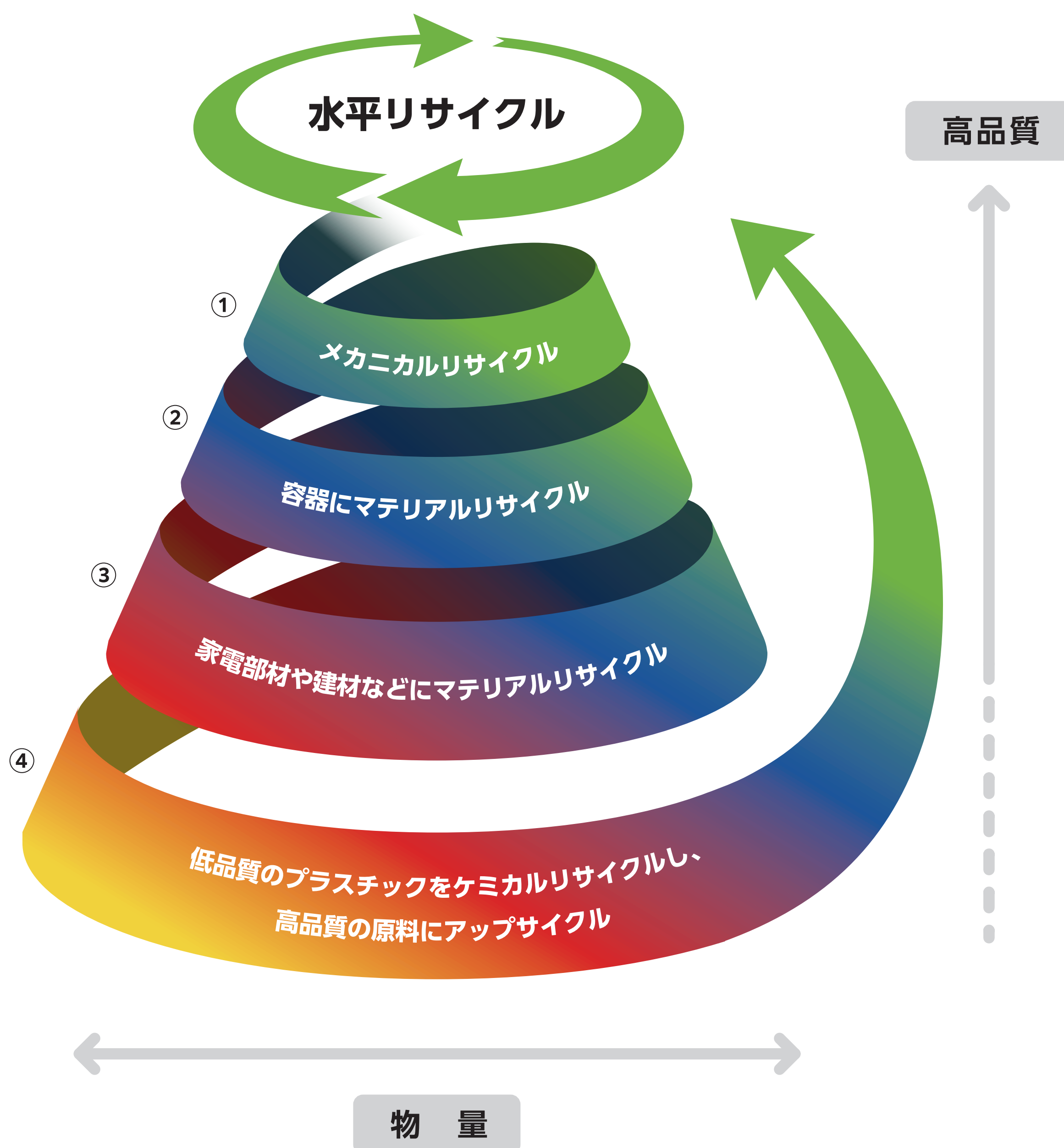
[リサイクル 段階的拡大]

個別
回収

- ① 特定の容器を回収し、容器にメカニカルリサイクル
品質・安全性を担保し食品用途も可
- ② 特定の材質からなる容器を回収し、
容器にマテリアルリサイクル※3

一括
回収

- ③ 容器包装や製品プラスチックを
家電部材や建材などにマテリアルリサイクル
ソーティング・洗浄の技術確立が課題
- ④ 低品質のプラスチックをケミカルリサイクルし、
高品質の原料にアップサイクル



※1 メカニカルリサイクル：高度分別洗浄後に除染・物性回復を行う高度な物理的リサイクル。指定ペットボトルで水平リサイクルが行われている。

※2 ケミカルリサイクル：分子レベルに解重合した後、再重合する化学的リサイクル。

※3 マテリアルリサイクル：分別洗浄後に単純押出成形を行う物理的リサイクル。